第10講座 作文

1

(1) **正しい呼応**

主語・述語の呼応

僕の希望は、弁護士になりたい。（主語と述語が呼応していない。）

→㊐ 僕の希望は、弁護士になることだ。

(2) **陳述の副詞の呼応**

まさか今日は雨は降るだろう。（副詞と文末が呼応していない。）

→㊐ まさか今日は雨は降るまい。

2

(1) **その他**

文体……常体（だ・である）と敬体（です・ます）

・一つの文章中では、常体か敬体のどちらかに統一する。

例 母は料理が得意だ。毎日おいしい料理を作ります。

→㊐ 母は料理が得意です。毎日おいしい料理を作ります。

(2) **文末表現（文末の表現で、様々な意味を表す。）**

例
・今日は雨だ。（事実を表す。）
・今日は雨が降るだろう。（書き手の判断や意見を表す。）
・今日は雨が降るそうだ。（伝聞を表す。）

(3) **受け身・能動の表現**

この建物は、二十年前に建てた。

→㊐ この建物は、二十年前に建てられた。

(4) **正しい言葉の使い方**

妹は喜んで目を丸くした。→㊐ 妹は驚いて目を丸くした。

(5) **句読点** 読みやすく、意味をわかりやすくするために、適切なところで句読点を打つ。

〔問1〕 次の各文は、呼応が正しくない。――線部は変えずに、適切な文に書き変えよ。

① 私が好きな小説は、探偵ものが好きだ。

（　　）

② たとえ遠く離れても、心は通じない。

（　　）

〔問2〕 次の各問に答えよ。

(1) 次の文体の不統一を正して全文を書け。

・妹は毎日私と一緒に登校しますが、明日は、一人で登校する。

（　　）

(2) 次の文を、「伝聞」の意味を表す文に書き改め、全文を書け。

・来年、彼はアメリカに留学する。

（　　）

(3) 次の文は、受け身・能動の表現としておかしい部分がある。それを正して全文を書け。

・友人が一人で教室を掃除していたので、私は手伝おうとして教室に入ったら、「入るな」と言った。

（　　）

1 調べ学習におけるインターネットの利用について、次のような意見があります。これを読んで、あとの〈条件〉に従って作文しなさい。

Aさん　インターネットの情報は不確かなものが多いので、頼らないほうがいいと思います。

Bさん　インターネットでは非常に多くの情報を得られるし、ほかのメディアからは得られないものも多いので、積極的に活用するべきだと思います。

〈条件〉

① AさんかBさんのどちらかに賛成する立場で書くこと。

② 最初に、どちらの意見に賛成かを書き、次に、その理由を書くこと。

③ 一五〇字以上二〇〇字以内で書くこと。

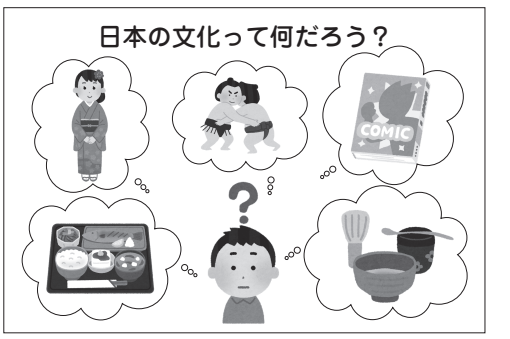
④ 一マス目から書き始め、段落を一段落構成にすること。

200

2 下の資料は、ある中学校の総合的な学習の時間で「日本の文化」をテーマに学習したときに、生徒たちが作ったポスターです。

現代は、「国際化の時代」「グローバル化の時代」などと言われ、これからは外国の人々と交流する機会も増えると考えられています。そうしたとき、日本の文化のすばらしさを外国の人々に上手に伝えたいものです。

あなたなら、外国の人々に日本の文化について伝えるとき、何について紹介したらよいと考えますか。次の〈条件〉に従って書きなさい。



〈条件〉

① 最初に、あなたが外国の人々に紹介したいと考える日本の文化を具体的に一つ挙げ、その特徴を書くこと。次に、その文化を外国の人々に紹介したいと思った理由について書くこと。

② 一五〇字以上二〇〇字以内で書くこと。

③ 一マス目から書き始め、段落を一段落構成にすること。

200